

ダンス教室 レッツ・ダンス 3・4年生

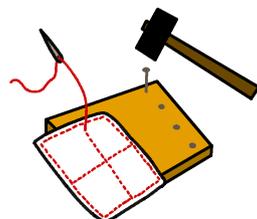


9月14日(月)郡山市在住のダンスインストラクター 島田先生を講師として、ダンス教室を行いました。体育館へ集合して全員で挨拶した後、準備運動(リズムトレーニング)、次に子ども達が良く知っている R.Y.U.S.E.I「流星」の曲に合わせて振り覚えながらダンスの技を習いました。グループ毎に「ステージで発表するぞ」と意欲的に練習しました。いよいよステージで発表の時間です。どの子も軽快なリズムに乗って、スターのような気分で楽しく踊りました。最後に講師の島田先生のダンスを間近で観て、その素晴らしい技能と表現力に圧倒されていました。

難しい振り付けも頭で考えるより、何度も何度も身体を動かして覚えていました。普段はなかなか自分の思いを表現できない子どもも、感じたことをダンスで表現できていたので、とても良い学習機会となったと思います。継続して、あと何時間かダンスを学びたいという声も聞かれました。

田村市発明工夫展 低学年の部 8名出品!

田村市発明工夫展「低学年の部」へ1～3年生の8名が出品しました。出品者数が全体で24名なので本校だけで3分の1を占めました。生活の中で「気づき」「発想」「計画」「制作」と生きた学習ができたことの現れだと思えます。8名の皆さんと作品名を紹介します。



☆ 発明工夫展出品者 ☆

学年	作品名	氏名
1年	リサイクルじょうご	本田 さん
2年	カラフルキャンドル	大沼 さん
3年	カードガシャ	矢吹 さん
3年	せんたく物入れかご	浦山 さん
3年	ペットボトル飛行機	白岩 さん
3年	ものしりファイル	高橋 さん
3年	小さなポケット	万崎 さん
3年	ベル付ストッパー	白岩 さん

審査の結果、

最優秀賞 白岩 さん
 優秀賞 浦山 さん
 優秀賞 万崎 さん
 の3名が入賞しました。おめでとうございます。
 尚、参加者全員に参加賞がいただけます。
 (担当部署：市観光商工課)

総合的な学習の時間「心をつないで」福祉 4学年

9月7日(月)3・4校時、4学年の総合的な学習の時間「心をつないで」の授業を行いました。講師として田村市在住の佐久間さんに講話と実技指導をしていただきました。視力障がいにより、見えない方や見えにくい方のことを知って、「わたしたちにできることを考える」ことが授業のテーマです。始めに、佐久間さんから自己紹介があり、昨年も常葉小学校の4年生に教えたこと、目が不自由なことで生活していて不便なこと、その不便なことも工夫して解消していることなど詳しく話していただきました。情報機器の発達により、障がいに対応したパソコンや携帯電話が開発され、現在は点字よりも活用されてきていることなどを知ることができました。次に、学校にある点字機を使って点字の打ち方を習いました。全員、自分の名前を点字で打つ練習をしました。佐久間さんはとても早く点字が打てるので、子ども達は驚いていました。また、最後に点字でできた漢字練習帳や日本地図・世界地図を見せていただきました。点字の凹凸(おうとつ)があり大判の本で、初めて見る児童がほとんどだったと思います。町で目の不自由な人に出会ったときの声のかけ方や注意したほうが良いことなどを子ども達は真剣に聞いていました。何より、佐久間さんがご自分の仕事に打ち込まれていることやパソコン、携帯電話、楽器演奏と積極的に挑戦し成し遂げている姿勢に感動していました。



感想

- 佐久間先生は点字で読むのも書くのも、すごく速くてすごい。
- 自分の名前を点字で打つことができたので、良かった。
- 佐久間先生は障がいがあることに負けないで、料理や点字やピアノ、パソコン携帯電話と何にでも挑戦しているのので、私も挑戦する人になりたい。

授業研究会第8回 3年「国語」



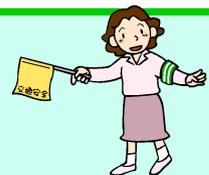
9月11日(金)授業研究会が行われ、校内の先生方が国語の授業を参観しました。単元名「場面のうつりかわりをとらえて感想をまとめよう」物語「ちいちゃんのかげおくり」は、戦争を背景にした悲しいお話です。何十年も前から光村の教科書に採用されている作品なので保護者の皆さんもご存じの方が多いのではないのでしょうか。子どもたちは語句や文章を根拠にちいちゃんの状況や心情を考え、友達と意見を交流することで読みを深めていました。学習のまとめ「ちいちゃん日記」を毎時間書いていますが、感情移入した内容が多く、想像豊かに読み取ることができていました。

秋の全国交通安全運動が始まります 9/21~30

スローガン

「外出は 明るい笑顔と 反射材」 ●子どもの交通事故を防ぐには

- ① 道路を横断する時は、急な飛び出しをしないで「止まる・見る・待つ」
- ② 運転者は特に生活道路等では、スピードを落として安全に走行
- ③ 子どもを同乗させる時は、シートベルトとチャイルドシートを着用



【県警交通安全運動パンフレットより抜粋】

